

# 自治体の働き方改革

働き方改革関連法などの法体系について理解を深めるとともに、働き方改革は福利厚生の一環ではなく経営戦略であるという認識のもと、ワークライフバランスの実現に向けた取組みに関する講義や事例紹介等により、自治体での働き方改革に必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申し込みいただけます。

日程	令和6年6月24日(月)～6月28日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

## 申込み・問合せ先

### 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

6月24日/月

13:15 - 14:45  
入所

15:00 -  
オリエンテーション・開講式

16:30 - 討議  
課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

6月25日/火

9:00 - 10:35 講義  
自治体における働き方改革の取組状況  
総務省自治行政局公務員部公務員課

自治体における働き方改革の取組状況などの現状について学びます。

10:50 - 12:00 講義  
働き方の変化と課題(体験談を基に)  
市町村アカデミー学長  
岡本 全勝

国家官僚として長年働いてきた講師の体験談を通じて、これまでの日本の働き方とその変化について考えます。

13:00 - 15:35 講義・演習  
なぜ日本の働き方は変わらないのか～他国との比較において考える～  
雇用ジャーナリスト、厚生労働省労働政策審議会人材開発分科会委員、大正大学特命教授、中央大学大学院戦略経営研究科客員教授  
海老原 嗣生 氏

書籍「人事の組み立て～脱日本型雇用のトリセツ～」の著者である講師から日本と他国の雇用制度の違い等について学んだ上で、日本の働き方が変わらない原因を考えます。

15:50 - 17:45 討議  
課題演習

6月26日/水

9:00 - 14:10 **講義・演習**

### 実例を通じて考える働き方改革 ～今後どのような働き方が 求められているのか～

株式会社ワーク・ライフバランス  
上級シニアコンサルタント  
村上 健太 氏

働き方改革は福利厚生の一環ではなく経営戦略であるという考え方に基づいて、組織・社会・個人それぞれにとって今なぜ働き方改革が必要なのか等について学びます。

14:25 - 15:35 **レクチャー&フォーラム**

### 事例紹介

福島県会津若松市

会津若松市において進めている働き方改革の取組みについて学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

### 課題演習

M E M O

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

6月27日/木

9:00 - 12:00 **講義**

### 働き方改革に関する法令と自治体職員

弁護士（弁護士法人淀屋橋・山上合同）  
渡邊 徹 氏

働き方改革に関する法令とその課題について学びます。

13:00 - 14:10 **レクチャー&フォーラム**

### 事例紹介

総務省行政管理局

総務省行政管理局において進めている働き方改革の取組みについて学びます。

14:25 - 15:35 **講義**

### 公務職場の特殊性

株式会社千正組代表取締役、元厚生労働省官僚  
千正 康裕 氏

書籍「ブラック霞が関」の著者である講師の体験談等を通じて、公務員固有の労働環境について考えます。

15:50 - 17:45 **討議**

### 課題演習

6月28日/金

9:00 - 12:00 **発表・講評**

### 課題演習

株式会社ワーク・ライフバランス  
上級シニアコンサルタント  
村上 健太 氏  
株式会社ワーク・ライフバランス  
上級コンサルタント  
二瓶 美紀子 氏

各班の討議結果を、発表用レジュメを用いて、全員の前で順次発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 - **修了式**

# 少子化社会への対応

少子化の現状を的確に捉えるとともに、未婚化への対応、働き方の転換など、少子化対策を進めるに当たって必要とされる子育て支援に限らない総合的な取組みに関する講義や事例紹介により、少子化対策に係る知識の習得と政策形成能力の向上を目指します。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申し込みいただけます。

日程	令和6年6月24日(月)～6月28日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

## 申込み・問合せ先

### 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

6月24日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

6月25日/火

9:00 - 10:35

講義

少子化をめぐる現状と  
こども・子育て政策

こども家庭庁

数値データなどに基づき、少子化の現状を正しく捉えるとともに、こども未来戦略方針について学びます。

10:50 - 15:35

講義

なぜ少子化対策は実を結ばないのか

立命館大学産業社会学部教授

筒井 淳也 氏

少子化の要因や少子化対策のあり方などについて理解を深めます。

15:50 - 17:00

講義

事例紹介①～子ども・子育て施策～

明石市こども局

子ども・子育て施策に係る先進的な取組事例を紹介します。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

6月26日 / 水

9:00 - 12:00 **講義・演習**  
**子育て支援の政策的位置づけ**  
恵泉女学園大学客員教授  
榊原 智子 氏

少子化に歯止めがかからない背景を理解し、子育て支援策を政策的にどのように位置づけ展開していくかについて学びます。

13:00 - 15:35 **講義・演習**  
**未婚化から見る統計データに基づく有意性の高い少子化対策**  
株式会社ニッセイ基礎研究所生活研究部  
人口動態シニアリサーチャー  
天野 馨南子 氏

未婚化の実態を正しく理解し、自治体における未婚化への対応について、統計データに基づきながら、施策立案の考え方を学びます。

15:50 - 17:45 **討議**  
**課題演習**

M E M O

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

6月27日 / 木

9:00 - 12:00 **講義・演習**  
**働き方改革の観点からの少子化対策**  
株式会社ワーク・ライフバランス  
上級シニアコンサルタント  
村上 健太 氏

働き方が少子化に与える影響について理解を深め、少子化を克服するための働き方改革について学びます。

13:00 - 14:10 **講義**  
**事例紹介②～結婚支援～**  
富山県高岡地区広域圏事務組合

結婚支援に係る先進的な取組事例を紹介いたします。

14:25 - 17:45 **討議**  
**課題演習**

6月28日 / 金

9:00 - 12:00 **発表・講評**  
**課題演習**  
恵泉女学園大学客員教授  
榊原 智子 氏

各班の討議結果を、発表用レジューメを用いて全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 -  
**修了式**

# 人口減少時代の都市計画

様々な都市計画(都市計画マスタープラン、立地適正化計画、土地利用計画等)や自治体の先進事例等に関する講義、演習等により、人口減少時代に向け、持続的に都市の活力を維持・向上していくために求められる都市計画の在り方や役割について学びます。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申し込みいただけます。

日程	令和6年6月24日(月)～6月28日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

## 申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

6月24日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

演習班ごとに設定した、テーマについて、自主的なグループ討議を行います。

6月25日/火

9:00 - 10:35

講義

都市計画制度の概要と  
今後の都市政策の方向性

都市計画に関連する法制度の現状や今後の都市政策の動向、方向性を学びます。

国土交通省都市局都市計画課

10:50 - 14:10

講義・演習

地域の特性に応じた  
都市計画マスタープランの策定と運用

都市計画マスタープランの基本、策定技法などについて学びます。

一般財団法人計量計画研究所

研究本部都市地域・環境部門グループマネジャー

溝口 秀勝 氏

14:25 - 17:00

講義・演習

人口減少社会におけるまちづくり  
関連計画の意義とポイント

都市計画マスタープランをはじめとしたまちづくり関連計画の意義と、市街地の縮退、空地空家の増加、社会基盤の再編をはじめとした人口減少局面に特有の課題に適切に対応するためのポイントを学びます。

東京大学大学院工学系研究科准教授

瀬田 史彦 氏

17:00 - 17:45

討議

課題演習

6月26日 / 水

9:00 - 12:00

講義

### 交通まちづくりと都市計画

名古屋大学大学院環境学研究科附属  
持続的共発展教育研究センター教授

加藤 博和 氏

都市の機能と暮らしを支える公共交通をまちづくりに生かす方法などについて学びます。

13:00 - 15:35

講義・演習

### 災害に強いまちづくりと都市計画

帝京大学経済学部地域経済学科教授・  
東北大学大学院経済学研究科教授

増田 聡 氏

近年の自然災害の激甚化や災害リスクの増大を踏まえた、災害に強い都市の整備について学びます。

15:50 - 17:00

講義

### 都市計画と住民参加

日本福祉大学国際福祉開発学部  
国際福祉開発学科教授

吉村 輝彦 氏

まちづくりにおける計画策定への住民参画や提案制度の活用など、住民参加のまちづくりについて学びます。

17:00 - 17:45

討議

### 課題演習

M E M O

Time Schedule

6月27日 / 木

9:00 - 10:35

講義

### 人口減少社会における リノベーションとまちづくり

共立女子大学建築・デザイン学部  
建築・デザイン学科教授

高橋 大輔 氏

人口減少社会における都市空間の変化とそれに対応するまちづくりの考え方について学びます。

10:50 - 14:10

講義

### 人口減少時代の都市デザイン

東京都立大学都市環境科学研究科  
都市政策科学域教授

饗庭 伸 氏

人口減少時代における都市デザインや魅力的な都市空間のあり方などを学びます。

14:25 - 15:35

レクチャー&フォーラム

### 事例紹介

宇都宮市都市整備部都市計画課

人口減少社会に対応した先進的なまちづくりの事例を学びます。

15:50 - 17:45

討議

### 課題演習

6月28日 / 金

9:00 - 12:00

発表・講評

### 課題演習

東京大学大学院工学系研究科准教授

瀬田 史彦 氏

演習班ごとに討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

12:10 -

### 修了式

# 法令実務 A (基礎) ②

行政法その他法に関する基礎的知識、基本的な立法技術等に関する講義、条例の改正演習等により、基礎的な法務能力を身に付けます。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申しいただけます。

日程	令和6年7月1日(月)～7月5日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※法務事務(条例又は規則の改正事務等)について実務経験が1年未満の職員を対象とします。
定員	70名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

## 申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

7月1日/月

13:15 - 14:45  
入所

15:00 -  
オリエンテーション・開講式

16:30 - 討議  
課題演習

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

7月2日/火

9:00 - 12:00 講義  
自治体法務の基礎

名古屋学院大学法学部教授、  
前三重県四日市市会計管理者

松村 享 氏

法の体系、条例・規則に係る基本的な事項、地方公共団体の法務事務において留意すべき点等に関する講義を通じ、自治体法務の基礎について学びます。

13:00 - 17:00 講義・演習  
法制執務の基礎

株式会社ぎょうせい  
法令コンテンツ事業推進部法令編集課長兼  
法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

法令の形式と構成、法令文の表現、法令の一部改正等に関する講義及び演習を通じ、法制執務の基礎について学びます。

17:00 - 17:45 討議  
課題演習

7月3日 / 水

9:00 - 14:10

講義

### 行政法の基礎

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授

板垣 勝彦 氏

法律による行政の原理、行政法の一般原則、行政行為、行政救済法等に関する講義及び演習を通じ、行政法の基礎について学びます。

14:25 - 17:00

討議

### 課題演習

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授

板垣 勝彦 氏

17:00 - 17:45

討議

### 課題演習

7月4日 / 木

9:00 - 12:00

討議

### 課題演習

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授

板垣 勝彦 氏

株式会社ぎょうせい

法令コンテンツ事業推進部法令編集課長兼

法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

13:00 - 17:45

発表・講評

### 課題演習

横浜国立大学大学院国際社会科学府教授

板垣 勝彦 氏

株式会社ぎょうせい

法令コンテンツ事業推進部法令編集課長兼

法令例規事業部法制ソフト課担当課長

松尾 弘子 氏

講師から出題された課題について、班ごとに討議結果を発表し、講師による講評等を受けます。

Time Schedule

7月5日 / 金

9:00 - 12:00

講義

### 地方分権と条例

新潟大学副学長・経済科学部教授

穴戸 邦久 氏

地方分権改革に伴う自治体の条例制定権の変化等を概観した上で、今後の自治体法務の在り方を展望します。

12:10 -

### 修了式

M E M O

Blank lined area for notes.



## 管理職を目指すステップアップ講座

人材育成・人事管理の在り方、行政経営、リスクマネジメント等に関する講義、演習等により、管理職(所属長)になった場合に求められる能力の向上を目指します。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申しいただけます。

日程	令和6年7月1日(月)～7月5日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※今後、管理職(所属長相当職)として活躍が期待される課長補佐・係長等の職員を対象とします。
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

### 申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

7月1日/月

13:15 - 14:45  
入所

15:00 -  
オリエンテーション・開講式

16:30 - **討議**  
課題演習

数人の演習班に分かれ、自主的にグループ討議を行います。

7月2日/火

9:00 - 12:00 **講義**  
目標設定と職場のマネジメントの実践

市町村アカデミー学長  
岡本 全勝

自治体を取り巻く環境を的確に把握し、ビジョン(方向性)を描き、事業目標を設定し、限られた資源(人材)を戦略的に活用して、確実に成果を挙げていくための思考及び手法を学びます。

13:00 - 15:35 **講義**  
職場のコンプライアンスと  
リスクマネジメント

香川大学法学部教授  
三野 靖氏

公務員としての高い倫理観と公正な職務遂行に必須となる、服務規律の遵守等、コンプライアンス意識の向上を目指します。併せてハラスメントなど、複雑化・多様化する自治体におけるリスクに対する「気付き」や対策のポイント、管理職として適切な判断を行うためのリスクマネジメントを学びます。

15:50 - 17:45 **討議**  
課題演習



# 管理職のための リーダーシップ・マネジメント講座①

管理職に求められる資質及び能力、リーダーの役割、組織目標の的確な設定、良好な職場環境づくり等に関する講義、演習等により、これからの時代において管理職に求められるリーダーシップ及びマネジメントの在り方等について学びます。

今回は、職場環境づくりに重点をおき、部下がメンタルヘルス不調を起こしてしまった際の対応や不調を起こさずにいきいきと働くための方法等について学ぶ課目を実施します。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申込みいただけます。

日程	令和6年7月1日(月)～7月3日(水) (3日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 管理職 ※管理職(所属長相当職)を対象とします。
定員	70名
経費	6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

## 申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となる場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

7月1日/月

11:00 - 12:40

入所

13:10 -

オリエンテーション・開講式

14:00 - 17:00 講義

管理職に求められるリーダーシップ

東京都職員研修所客員教授、元東京都総務局長  
押元 洋氏

少子高齢化の進展、これに伴う人口減少、財政状況の逼迫化、国際化など、自治体を取り巻く環境が大きく変化するいわゆる変革時代において、管理職に求められる意識・行動を学びます。

7月2日/火

9:00 - 12:00 講義・実習

メンタルヘルスケア  
～部下がメンタル不調を起こしてしまったら～

臨床心理士、公認心理師、産業カウンセラー  
齋藤 修司氏

職場において、メンタルヘルス不調を起こしている部下の発見の仕方、相談対応、復職支援等、管理職に求められる適切なラインケアについて、講義、実習を通じ実践的に学びます。

13:00 - 15:35 講義・演習

ワーク・エンゲージメントの向上  
～部下がいきいきと働ける職場づくり～

中央大学ビジネススクール教授  
島貫 智行氏

部下がメンタルヘルス不調を起こさない職場づくりをするために、多様な価値観を持った職員が、自治体職員として、いきいきとやりがいもち熱心に業務に取り組めるよう、先進的な取組を行っている民間企業の成功事例等により、ワーク・エンゲージメントを高めるための具体的な方法について学びます。

15:50 - 17:45 フォーラム

課題解決フォーラム

グループにわかれて、各自治体の現状や課題について意見交換し、解決の手がかりをつかみます。

7月3日/水

9:00 - 12:00 講義・演習

管理職 あなたならどうする  
～判断・決定～

千葉県市川市

管理職であれば、答えに確信が持てないまま判断と決定を下す場面が訪れます。実際の困難事例やその対応方策を学ぶことで、管理職としての胆力を養います。

12:10 - 修了式

# DX時代の農業戦略 ～データ農業と地域ブランド～

高齢化、担い手不足に悩んでいる、スマート農業に関心はあるがどこから手をつけていいのかわからない、農産物をもっと高く売るためのブランディングを考えたい、そんな課題に直面する市町村職員の方に最適な研修です。地域で農業のデジタル化を進め、儲かる農業を実現することは定住増や税収増に繋がります。

本研修では、DX農業に関する座学に加えて、バスで千葉市農政センターを訪問、千葉市が進めるDX農業の現場を見た後、首都圏で移住したい街7年連続No1に輝く千葉県いすみ市が取り組む有機農業についても現地学びます。農村部を抱える市町村が取り組むべき農業戦略について議論し、農業を通じた地域産業の振興に必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指しましょう。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申込いただけます。

日程	令和6年7月8日(月)～7月12日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

## 申込み・問合せ先

### 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。

登録はこちら 

JAMP Newsletter

検索

(<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>)


7月8日/月

13:15 - 14:45  
入所

15:00 -  
オリエンテーション・開講式

16:30 -  
課題演習 

翌日からのグループ討議を行う前段として、班ごとに分かれ、互いの地域や農業の特色などを紹介し、受講生同士で交流を深めつつ、自らの地域の誇るべき点や直面する課題を客観的に見つめ直します。

9:00 - 12:00   
スマート農業の最前線と  
今後の展望

株式会社日本総合研究所  
創発戦略センターエキスパート

三輪 泰史 氏

高齢化、担い手不足が進む農村部を抱える自治体の皆さん、スマート農業には関心がある、しかしこういった技術をどのように使えばわからない、そんな声が地域の農家さんから聞こえてきませんか。地域で農業のデジタル化を進め、儲かる農業を実現することは定住増や税収増に繋がります。本研修では、日本の農業の現在地を把握した上で、行政としてスマート農業をどのように使うかを考えていきます。

13:00 - 14:10 

農業農村における  
情報通信環境整備のための  
農林水産省の支援施策

農林水産省農村振興局

我が国の農村地域では、少子高齢化・人口減少等により、農業生産における労働力不足への対応や生産性向上の観点から情報通信技術を活用したスマート農業に期待が高まっています。農林水産省では「農山漁村振興交付金(情報通信環境整備対策)」により、スマート農業の実装に必要な情報通信環境(光ファイバ、無線基地局)の整備に必要な支援を行っています。事業に取り組もうとする団体への支援策として、交付金制度や官民連携の事業推進組織による活動等、スマート農業導入に向けた農林水産省の支援施策をご紹介します。

14:25 - 15:35 

事例紹介  
データで人と人がつながり、  
地域の農業が盛り上がる!

<所得向上～後継者育成～地域産業の育成へ>

高知県農業振興部 IOP推進監  
岡林 俊宏 氏

限られた農耕地において収益を上げるため、古くから生産効率を意識した農業を行ってきた高知県。近年では、農業先進国オランダからも学び、「データ駆動型農業」を導入し、農業の生産効率では、他の都道府県を寄せ付けず圧倒的に1位となっています。農業を持続可能な物とするため、農村を抱える自治体は今、何をなすべきなのか、高知県の取り組みを通じて学びます。

15:50 - 17:45 

課題演習

班ごとに分かれ、それぞれの地域の農業が抱える課題や自身が把握する農業の振興に関する効果的な施策や事例などについて意見交換し、互いの自治体の共通点や差異、悩み等を共有することで自身の地域の現状を客観的に見つめ、課題解決の糸口を探ります。

9:00 - 17:45 **実地研修****バスで千葉市農政センター・いすみ市へ実地研修に行きます。**9:30 - 10:30 **講義****現場で学ぶDX時代の千葉市の農業**

千葉市農政センター

千葉市農政センターは、2022年、スマート農業の実証フィールド化、栽培試験・研修の強化、農業技師の指導力強化の3つを柱とするリニューアルプランを策定し、千葉市農業の成長産業化を支援する現場の拠点となっています。

農政センターを訪問し、スマート農業機器導入による生産性向上、データ活用ができる農業者の育成などDX時代の農業の取組について説明いただきます。

13:00 - 14:30 **講義****現場で読み解くスマート農業、地域ブランディング**

株式会社SOTOBO ISUMI 取締役、NTT東日本地域ICT推進部担当課長

三木 篤 氏

京葉銀行、NTT東日本千葉事業部、いすみ市の連携のもと2019年に設立された地域商社SOTOBO ISUMI。

IoT技術を活用した超低温冷凍庫の温度遠隔監視するシステムを開発や地域の子供たちのICT機器の活用支援などにも取り組むSOTOBO ISUMIですが、今回は、県内有数の農地面積を誇るいすみ市で水田の水管理を千葉発のベンチャー企業「ワイヤレスデザイン」等と連携して実証実験を行い、有機米栽培における水管理の効率化を実現した現場などを訪問し、講義いただきます。

14:30 - 15:40 **講義****視察が絶えない有機給食～有機を通じた地域所得、地域魅力の向上～**

千葉県いすみ市農林課有機農業推進班班長

鮫田 晋 氏

米価下落が影響し、高齢化や担い手不足に見舞われ、先行きの見えない状況が続く中、千葉県有数の米の産地いすみ市は2013年から有機米栽培に活路を見出しました。

農家の希望で始めた学校での有機米給食は、全国で評判となり、地域所得の向上に寄与しています。いすみ市土着菌完熟堆肥センターを訪問し、現場でその取組を説明いただきます。

9:00 - 10:35 **講義****「農業×ICT」を通じた地域経済の活性化や街づくりをめざして～官民コラボの農業戦略～**

株式会社NTTアグリテクノロジー

地域でスマート農業に取り組むには、行政の力だけではなく、民間企業との連携が不可欠です。「農業×ICT」を通じて全国各地で地域経済の活性化に取り組むNTTアグリテクノロジーから講師をお招きし、ICTを活用しての生産性、収益性向上の具体例や行政との連携しての取り組みやその成果などについて講義いただきます。

10:50 - 12:00 **講義****地域おこし協力隊を活用した農業デジタル人材の育成**

長野県上田市産業振興部農業政策課

全国同様、農業経営体数の減少に直面する上田市では、新規就農希望者がスマート農業を学ぶことで自身の就農へ活用するだけでなく、地域におけるスマート農業を実装するリーダーとして育成するプロジェクトを実施し、今年度、地域おこし協力隊員から新規きゅうり農家が生まれました。上田市がDXを活用し、どのようにサポートしたのか事例紹介いただきます。

13:00 - 15:35 **講義・演習****DXを活用した地域ブランド戦略～お金をかけずに稼ぐ方法**

PRプロデューサー

一般社団法人地方PR機構代表理事

殿村 美樹 氏

地域の農産品、地域の人は気づかないけれど、外から見れば魅力の塊です。3000件以上の地方PR実績を持つ「今年の漢字」「ひこにゃん」「うどん県」などの仕掛け人からDXを活用した効果的なPR手法、販売戦略等について講義いただき、演習を通じて実践力を高めます。

15:50 - 17:45 **討議****課題演習**

現地視察や講義内容を踏まえ、受講生が地域で直面する農業に係る課題・問題点を解決するため、自治体で取り組むべきことについて班別討議を行い、政策立案能力やコミュニケーション能力の向上を目指します。最終日に班別に発表を実施し、講師から講評をいただきます。

9:00 - 12:00 **発表・講評****課題演習**

株式会社日本総合研究所

創発戦略センターエキスパート

三輪 泰史

前日の課題演習で実施した班別討議の内容を各班ごとに発表し、その内容について講師から講評をいただきます。今回の研修での現地視察や講義、班別討議、発表、そして講評を通じて、受講者自身が今回の「DX時代の農業戦略」をはじめとする農業に関する知識を習得するに留まらず、自治体政策全体の企画力、実行力の向上に繋がることを目的としています。

12:10 - **修了式**

# 管理職の必須知識講座

コンプライアンスやハラスメント対策、個人情報保護など、管理職として必要不可欠な基礎知識を網羅的に学ぶことにより、管理職としての職責の重要性を再認識するとともに、管理能力の向上を目指します。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申しいただけます。

日程	令和6年7月8日(月)～7月10日(水) (3日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 管理職 ※在職1～2年目の管理職(所属長相当職)を対象とします。 (今後、管理職として活躍が期待される課長補佐等の職員も受講可能です。)
定員	50名
経費	6,200円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

## 申込み・問合せ先

### 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

11:00 - 12:40

入所

13:10 -

オリエンテーション・開講式

14:00 - 14:30 講義

管理職として知っておくべきこと

市町村アカデミー学長

岡本 全勝

管理職に必要な技能と心構えについて学ぶとともに、一般職員とは何が違うのか、どうしたら良い管理職になることができるのかについて考えます。

14:40 - 15:50 講義

「コンプライアンス」  
公務員倫理と人事・組織における  
コンプライアンス

株式会社ハリーアンドカンパニー代表取締役

中村 葉志生 氏

公務員としての倫理観と公正な職務遂行に必須となる服務規律の遵守等、コンプライアンス意識の向上と公の組織の職員に求められる社会的責任の重要性を学びます。

16:05 - 17:15 講義

「ハラスメント対策」  
ハラスメントのない職場づくり  
～管理職に求められる対応と対策～

株式会社ハリーアンドカンパニー代表取締役

中村 葉志生 氏

ハラスメントを起こさない、起こさせない職場づくりに向け、ハラスメントの正しい知識や防止対策、職員の適切な指導・育成方法など管理職として必要な知識を学びます。

9:00 - 10:35

講義

## 「メンタルヘルス」 メンタルヘルス ～ストレス要因の把握と改善～

早稲田大学名誉教授、  
順天堂大学スポーツ健康医科学研究所客員教授  
竹中 晃二 氏

メンタルヘルスへの理解を深め、職員の適切な健康管理や職場でのコミュニケーションの回り方など管理職に求められる役割と未然防止策（ラインケア）について学びます。

10:50 - 12:00

講義

## 「情報セキュリティ」 自治体における 情報セキュリティ対策の必要性

元藤沢市総務部担当部長兼IT推進課長  
大高 利夫 氏

情報セキュリティに関する基本的な知識を身に付け、その重要性を理解するとともに、情報セキュリティマネジメントの考え方や対策、事故が生じた際の対応方法などについて学びます。

13:00 - 14:10

講義

## 「個人情報保護」 法改正を踏まえた 新たな個人情報保護制度について

個人情報保護委員会事務局

行政機関等が守るべき個人情報の取扱いについての規律の確認、保有個人情報の安全管理措置及び漏えい等事案が発覚した際に講ずるべき措置、具体的な漏えい等事案の紹介等、個人情報の取扱いの重要性について学びます。

14:25 - 15:35

講義

## 「議会対応」 議会答弁・議会対応について

大阪府八尾市こども若者部部長  
吉川 貴代 氏

本会議や委員会等における議会答弁の基礎知識を身につけるとともに、議員対応や議場での答弁力など、様々な場面に対する知識やノウハウを学びます。

15:50 - 17:45

討議

## 課題解決フォーラム

各自治体の現状や課題について、グループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

9:00 - 10:35

## 「危機管理」 自治体の危機管理 ～クライシス・コミュニケーション～

有限会社エンカツ社代表取締役社長、  
横浜国立大学リスク共生社会創造センター非常勤講師  
宇於崎 裕美 氏

不祥事等の危機に直面した際に、被害を最小限に抑えるためのクライシス・コミュニケーションについて学びます。また、平常時～緊急時、収束時と時系列に危機管理の基本的な考え方、心構え等について学びます。

10:50 - 12:00

講義

## 「働き方改革」 働き方改革の目的と職場での実践

株式会社タンタビーバ共同創業者／  
元気の種まき担当、  
東京経済大学・筑波技術大学・  
武庫川女子大学非常勤講師  
板谷 和代 氏

職員が個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を選択できる職場づくりに向け、「働き方改革」の目的や必要性、意義について理解するとともに、その実現に向けた手段について学びます。

12:10 -

## 修了式

M E M O

---



---



---



---



---



---



---



---

令和6年度 専門実務課程

# 法令実務B（応用）①

行政法その他法に関する専門的知識、実践的な立法技術等に関する講義、条例の改正演習等により、市町村における政策実現のための応用的な法務能力を身に付けます。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申込みいただけます。

日程	令和6年7月22日（月）～8月1日（木）（11日間）
場所	市町村職員中央研修所（市町村アカデミー） 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※法務事務（条例又は規則の改正事務等）について1年以上の実務経験を有する職員又は法令実務A（基礎）の修了者を対象とします。
定員	50名
経費	16,600円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	令和6年5月7日（火）
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

申込み・問合せ先 ♣♣♣♣♣

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

7月22日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

討議

課題演習II（条例づくり）

演習班に分かれて、講師から出題された条例づくりの課題について、グループ討議を行います。

7月23日／火

9:00 - 12:00

講義

憲法と地方自治

中央大学大学院法務研究科教授

安念 潤司 氏

憲法の意義、立憲主義、憲法における地方自治制度の保障、地方公共団体の条例制定権等について学びます。

13:00 - 15:35

講義

法令実務の現状

内閣法制局第三部

内閣法制局における法令審査事務等について学び、条例等の制定、改正等事務の参考とします。

15:50 - 17:45

討議

課題演習I（法制執務）

演習班に分かれて、講師から出題された法制執務の課題について、グループ討議を行います。

7月24日／木

9:00 - 17:00

講義

行政法の要点

広島大学大学院人間社会科学研究科教授

折橋 洋介 氏

地方公務員と行政法学、行政手続・情報公開・行政不服審査・行政事件訴訟・国家賠償について、実際に起こり得るような裁判例等に触れつつ、その留意点や課題等について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習I（法制執務）



7月25日/木

9:00 - 14:10 **講義**

### 法制執務の要点

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長  
松尾 弘子 氏

法令の形式と構成、法令文の表現、法令の一部改正等に関する講義により、法制執務について学びます。

14:25 - 17:00 **討議**

### 課題演習Ⅰ（法制執務）

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長  
松尾 弘子 氏

講師の指導を受けながら、法制執務の課題について討議を進めていきます。

17:00 - 17:45

### 課題演習Ⅰ（法制執務）

7月26日/金

9:00 - 17:00 **講義・演習**

### 条例づくりの基本

徳島県小松島市法務監、弁護士  
中村 健人 氏

立法事実を踏まえた条例づくりの基本について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

### 課題演習Ⅱ（条例づくり）

7月29日/月

9:00 - 12:00 **レクチャー&フォーラム**

### 事例紹介～住民投票条例について～

静岡県立大学経営情報学部教授  
小西 敦 氏  
市町村アカデミー教授  
鈴木 重博

地方分権時代の住民自治の充実につながる住民投票条例への理解を深めます。浜松市の事例を通じて、住民投票条例の制定から実施までに求められる政策法務能力を学びます。

13:00 - 17:00 **講義・演習**

### 訴訟事務の要点

徳島県小松島市法務監、弁護士  
中村 健人 氏

地方公共団体が訴訟の当事者となる場合に備え、民事事件、行政事件等に関する基本的な知識を身に付けます。

17:00 - 17:45 **討議**

### 課題演習Ⅱ（条例づくり）

7月30日/火

9:00 - 12:00 **講義・演習**

### 実践リーガルライティング

徳島県小松島市法務監、弁護士  
中村 健人 氏

行政法に関連した事例についての論述問題を解くこと等により、法的な文書の書き方の基本を身に付けます。

13:00 - 17:45 **討議**

### 課題演習Ⅱ（条例づくり）

徳島県小松島市法務監、弁護士  
中村 健人 氏  
株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長  
松尾 弘子 氏

講師の指導・アドバイスを受けながら、条例案の作成を進めていきます。

7月31日/水

9:00 - 12:00 **発表・講評**

### 課題演習Ⅰ（法制執務）

株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長  
松尾 弘子 氏

演習班ごとに法制執務の課題について討議した成果を発表します。質疑応答の後、講師から講評をいただきます。

13:00 - 14:10 **討議**

### 課題演習Ⅱ（条例づくり）

14:25 - 17:45 **発表・講評**

### 課題演習Ⅱ（条例づくり）

徳島県小松島市法務監、弁護士  
中村 健人 氏  
株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長  
松尾 弘子 氏

演習班ごとに作成した条例案を発表します。質疑応答の後、講師から講評をいただきます。

8月1日/木

9:00 - 12:00 **発表・講評・総括**

### 課題演習Ⅱ（条例づくり）

徳島県小松島市法務監、弁護士  
中村 健人 氏  
株式会社ぎょうせい法令コンテンツ事業推進部  
法令編集課長兼法令例規事業部法制ソフト課担当課長  
松尾 弘子 氏

演習班ごとに作成した条例案を発表します。質疑応答の後、講師から講評をいただき、最後に総括講評をいただきます。

12:10 - **修了式**

# 固定資産税課税事務（土地）

資産課税の理論、土地評価実務等に関する講義、演習等により、固定資産税（土地）課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申込みいただけます。

**日程** 令和6年7月22日（月）～7月30日（火）（9日間）

**場所** 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）  
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

**対象** 市区町村職員 中堅職員以上  
※固定資産税課税事務（土地）について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。

**定員** 100名

**経費** 14,000円（食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）

**申込期限** 令和6年5月7日（火）

**申込方法** ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。  
※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。  
※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

**参加申込先・会場** 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

7月22日／月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、自治体事例をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

7月23日／火

9:00 - 12:00

講義

固定資産税の現状と今後の動向

総務省自治税務局固定資産税課

固定資産税制の現状と今後の動向等について学びます。

13:00 - 15:35

講義・演習

地方税法総則・固定資産税総論①

公益財団法人東京税務協会専門講師

海老原 洋氏

固定資産税の制度と理論、納税義務者、課税客体、非課税制度、減免、課税標準、土地に対する税負担の調整措置、土地調査事務等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

7月24日 / 水

9:00 - 12:00 **講義**

### 固定資産税の評価に係る土地の鑑定評価

一般財団法人日本不動産研究所公共部主席専門役  
堤 信爾 氏

土地の固定資産税に係る評価と一般の鑑定評価の相違点、標準宅地に係る不動産鑑定評価書の見方、不動産鑑定評価基準の概要、鑑定評価の活用に関する実務上問題等について学びます。

13:00 - 17:00 **講義・演習**

### 地方税法総則・固定資産税総論②

公益財団法人東京税務協会専門講師  
海老原 洋 氏

固定資産税の制度と理論、納税義務者、課税客体、非課税制度、減免、課税標準、土地に対する税負担の調整措置、土地調査事務等について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

### 課題演習

7月25日 / 木

9:00 - 15:35 **講義・演習**

### 宅地の評価実務

公益財団法人東京税務協会専門講師  
海老原 洋 氏

固定資産評価基準、評価の方法（路線価方式と標準地比準方式）、土地評価実務の流れとその基本的事項（用地地区、状況類似地区の見直し、標準宅地選定の見直し等を踏まえた路線価の敷設、画地計算等）、その他宅地評価法等について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

### 課題演習

7月26日 / 金

9:00 - 12:00 **講義**

### 固定資産税と不動産登記制度

司法書士  
佐藤 純通 氏

不動産登記制度の意義と役割、不動産の表示に関する登記（土地、建物）、権利に関する登記、登記の様式、登記簿の見方、不動産登記の記載例、関連法規との関係等について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

### 農地、雑種地、調整区域等の評価実務

相模原市財政局税務部資産税課

農地、雑種地、調整区域等の土地の評価の実務について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

### 課題演習

## Time Schedule

7月29日 / 月

9:00 - 16:00 **発表・講評**

### 課題演習

公益財団法人東京税務協会専門講師  
海老原 洋 氏、石塚 克義 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

16:15 - 17:45 **ふりかえり**

### 課題演習

課題演習（発表・講評）等について意見交換を行います。

7月30日 / 火

9:00 - 12:00 **講義**

### 固定資産税の情報開示制度と守秘義務

国土館大学法学部教授  
西本 靖宏 氏

固定資産税の情報開示制度の意義、情報開示制度（縦覧・閲覧）の概要、地方税法第22条との関係、課税明細書の添付、徴税吏員の守秘義務について学びます。

12:10 -

### 修了式

M E M O

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

# 議会事務 ①

地方議会の現状と今後の展望、本会議及び委員会の運営における実務のポイント、議会広報等についての講義、演習等により、議会事務局職員として必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申込みいただけます。

日程	令和6年7月22日(月)～7月26日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	70名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

**参加申込先・会場** 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

7月22日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

演習班に分かれ、議会事務の実務に係る課題や問題点を解決するための施策や取り組み等をグループで検討します。

9:00 - 12:00

講義

地方議会の現状と課題、  
議会事務局の役割

地方議会の意義・役割・課題や議会改革、政策立案、議会事務局の役割等について学びます。

関東学院大学法学部地域創生学科准教授

牧瀬 稔 氏

7月23日/火

13:00 - 14:25

レクチャー&フォーラム

事例紹介①～ペーパーレス化等～

議会事務に先進的に取り組んでいる市町村の事例から、実施のポイントを学びます。

14:40 - 16:00

意見交換

課題解決フォーラム  
～他団体に聞いてみたいこと  
についての情報交換～

他団体における事務の進め方など他団体に聞いてみたいことについて、班に分かれてお互いに情報交換を行います。

16:00 - 17:45

討議

課題演習



令和6年度 専門実務課程

## 地方公会計制度＜総務省と共催＞

地方公会計における財務書類等の作成に必要な複式簿記等に係る基礎的な知識や、財務書類等の整備・更新の手法、活用事例、各種財政指標の見方等に関する講義、演習等により、地方公会計制度についての専門的知識と実務能力の向上を目指します。

この研修は、申込期限までに定期人事異動の関係で受講者を確定できない場合でもお申込みいただけます。

日程	令和6年7月29日(月)～8月2日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年5月7日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。 ※受講者が未定な場合でも、申込み可能です。

### 研修内容について 総務省自治財政局財務調査課公会計係

TEL 03-5253-5647

### 参加申込先・会場について 市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となる場合がありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

7月29日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

7月30日/火

9:00 - 10:35

講義

地方公会計制度の理論

熊本学園大学大学院会計専門職研究科教授

大塚 成男 氏

自治体経営における地方公会計の適切な理解の必要性を確認するとともに、財務書類等から得られる情報を用いた自治体の財政状況等の把握・分析及び課題の解決など地方公会計を活用して自治体経営を行う能力の向上を図ります。

10:50 - 17:00

講義・演習

統一的な基準による財務書類等の作成実務について

①複式簿記の基礎、仕訳作成  
～決算整理仕訳まで～

EY新日本有限責任監査法人  
パブリックセクター公認会計士

大久保 将史 氏、吉田 峻介 氏

地方公会計制度導入・運用支援を行っている公認会計士により、財務書類等の作成に必要な知識(複式簿記の基礎から仕訳作成実務まで)とその留意点について解説し、統一的な基準に関する理解をより深めていただきます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

EY新日本有限責任監査法人  
パブリックセクター公認会計士

大久保 将史 氏、吉田 峻介 氏

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

9:00 - 10:10 **講義****自治体の活用事例**

熊本県宇城市総務部部長

天川 竜治 氏

熊本県宇城市の取組を通じて、地方公会計情報における作成作業の効率化や活用につなげるために必要なデータ整備のあり方を学びます。

10:25 - 14:10 **講義・演習****統一的な基準による財務書類等の作成実務について****②財務書類・附属明細書等の作成と検証**EY新日本有限責任監査法人  
パブリックセクター公認会計士

大久保 将史 氏、吉田 峻介 氏

地方公会計制度導入・運用支援を行っている公認会計士により、財務書類等の作成に必要な知識（財務4表、附属明細書及び注記の作成実務、連結を含む）とその留意点、特に作成後のチェックポイントについて解説し、財務書類等の作成プロセスと検証のコツをつかんでいただきます。

14:25 - 17:00 **講義・演習****固定資産台帳の更新実務と活用事例**EY新日本有限責任監査法人  
パブリックセクター 公認会計士

高橋 晶子 氏、吉田 峻介 氏

固定資産台帳の更新に必要な知識と実務上の留意点を学ぶとともに、台帳の情報を基に公共施設の更新必要額の推計を行うなど、具体的な活用事例について解説するなど、公共施設マネジメントに活用する方法を学びます。

17:00 - 17:45 **討議****課題演習**EY新日本有限責任監査法人  
パブリックセクター 公認会計士

高橋 晶子 氏、吉田 峻介 氏

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

9:00 - 10:10 **講義****地方財政における地方公会計の推進と公共施設等の適正管理**

総務省自治財政局財務調査課長

地方公会計に関するこれまでの経緯や統一的な基準の概要、公共施設マネジメントへの活用事例を中心に講義を行います。

10:25 - 14:10 **講義・演習****財務書類等を活用した自治体経営分析**EY新日本有限責任監査法人  
パブリックセクター公認会計士

五十嵐 郁貴 氏、大久保 将史 氏

財務書類等を自治体の経営分析に活用するために必要な知識と分析手法についての解説、演習及びグループ討議を通じて、財務書類等を実際に活用していくうえでのノウハウや分析の視点を実践的に学びます。

14:25 - 17:45 **グループ討議****財務書類等を活用した自治体経営分析**EY新日本有限責任監査法人  
パブリックセクター公認会計士

五十嵐 郁貴 氏、大久保 将史 氏

9:00 - 12:00 **発表・全体講評****事前課題の発表及びディスカッション**EY新日本有限責任監査法人  
パブリックセクター公認会計士

高橋 宏延 氏、五十嵐 郁貴 氏

各団体の地方公会計実務において抱えている課題を共有し、その改善策についてディスカッションを行うことで、財務書類等を活用した自治体経営分析の理解を深めます。

12:10 -  
**修了式**